

海外ネット通販でのトラブルが急増中！

「有名ブランド品が激安！」のインターネット広告に誘われて、前払いやクレジットカード払いで申し込んだところ、商品が届かない..届いても偽物・粗悪品であった..などのトラブルが急増しています。トラブルがあっても海外事業者との交渉は困難を極めます。海外のインターネットショッピングを利用する際は、信用できるサイトかどうかをよく確認したうえで申し込むことが大切です。

【海外ネット通販で注意すべき5つのポイント】

①安心して利用できるショッピングサイトか？

…記載されている住所、電話番号に偽りがなければ事前に確認して下さい。

②購入する商品が模倣品でないか？

…大幅に安く販売されているなど、価格が不自然な場合は要注意です。

③配達方法や配達期間を知っておくこと。

…配達方法や配達までの期間・税関がどの程度かかるかなど事前に調べておきましょう。

④日本への輸入が禁止になっていないか。

…ワシントン条約など輸入が禁止されている物品であれば、消費者が違反に問われたり、税関で輸入許可が下りない場合もあります。

⑤キャンセルや返品条件を必ず確認。

…トラブルに遭遇した時のキャンセルや返品の規定、利用規約は必ず確認してください。

【怪しいサイトの見分け方】

- ①会社概要がない。
会社名が特定できない。
- ②連絡先が不明。住所・電話番号・責任者が記載されていない。また記載されていても存在していない。
- ③文体が外国語を直訳したような日本語で不自然な表現である。

契約・取引に関し不安があれば、消費生活センターにご相談ください。「局番なしの188(消費者ホットライン)」

問合せ 松伏町消費生活センター(環境経済課内) ☎991-1854

➔ 人権それは愛♡

さまざまな人権問題の解決に向けて ～新時代「令和」を迎えて～

近年、急速な情報通信技術の進展や外国人の入国者数の増加等により、急激な情報化と国際化が進んでいます。

このような中、インターネット上の人権侵害、外国人の人権問題、子どもや、障がいのある人、高齢者への虐待など、「人権の世紀」といわれるこの21世紀に、依然としてさまざまな人権問題が存在し続けています。

元号は「平成」から「令和」へと変わりました。今年、日本では、ラグビーワールドカップが開催されます。また、来年には、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、世界から多くの注目を集めます。民族・国籍の違いや、障がいの有無などを超えて、誰もが安心して生活できる社会を築き、相手の気持ちを考え、お互いの心を通

わせることが求められています。

昨年末にニューヨークで行われた「世界人権宣言70周年記念展示」の開会式において、国連事務総長は、世界人権宣言の消えることのない重要性について深く考えるだけでなく、あらゆる場面で人権を求めて声を上げ、立ち上がることを呼び掛けています。

今回の元号改正をきっかけとして、誰もがお互いの人権を大切にし、支え合う共生社会の実現に向けて、人権問題への正しい認識と取り組む姿勢を持つときではないでしょうか。

問合せ 教育文化振興課 ☎991-1873
企画財政課 ☎991-1815

町長コラム

人生100年時代 ～命を使い切ることが使命～



鈴木 勝

すべての人が何らかの使命を持って生まれてくるものである。父親からの遺伝子と母親からの遺伝子とが、数億の競争に打ち勝ち結合したとき、受精卵となり生命を宿し、世の中に出て活躍しようと成長する。世の中に誕生し、生きようとする力が、人生という様々な荒波を乗り越え、達成感とともに生命の力を全うしたときこそ、使命を果たしたことになるのである。

現代では、食料の充実や医療の発展により、人生100年時代となり、多くの使命を果たすことができるようになった。

しかし、使命を果たすべき人生において、活躍しよう

とせっかく生まれてきたのに、悲しい出来事が起こってしまう。先日も散歩に出ていた園児の集団に車が突っ込み、幼い命が犠牲となりました。心からご冥福をお祈りします。また、自ら命を絶ってしまったり、何らかの原因で社会に出られなくなってしまったりする方もいる。

これらの主な原因は、車社会の進展やスマートフォンなどの情報通信の発達など、現代文明であると考えられるが、それらすべてを否定して生活することは不可能である。私たち自身が交通ルールを守り、情報化社会をコントロールするなどの力を身に着けることが必要である。

松伏町も今年で町制施行50周年を迎え、人生100年時代の半分を過ぎたところである。社会情勢の微妙な変化に対応し、皆さんのふるさとである松伏町が病に侵されることなく100年先も、その先も発展していけるよう、町を盛り上げていきたい。